

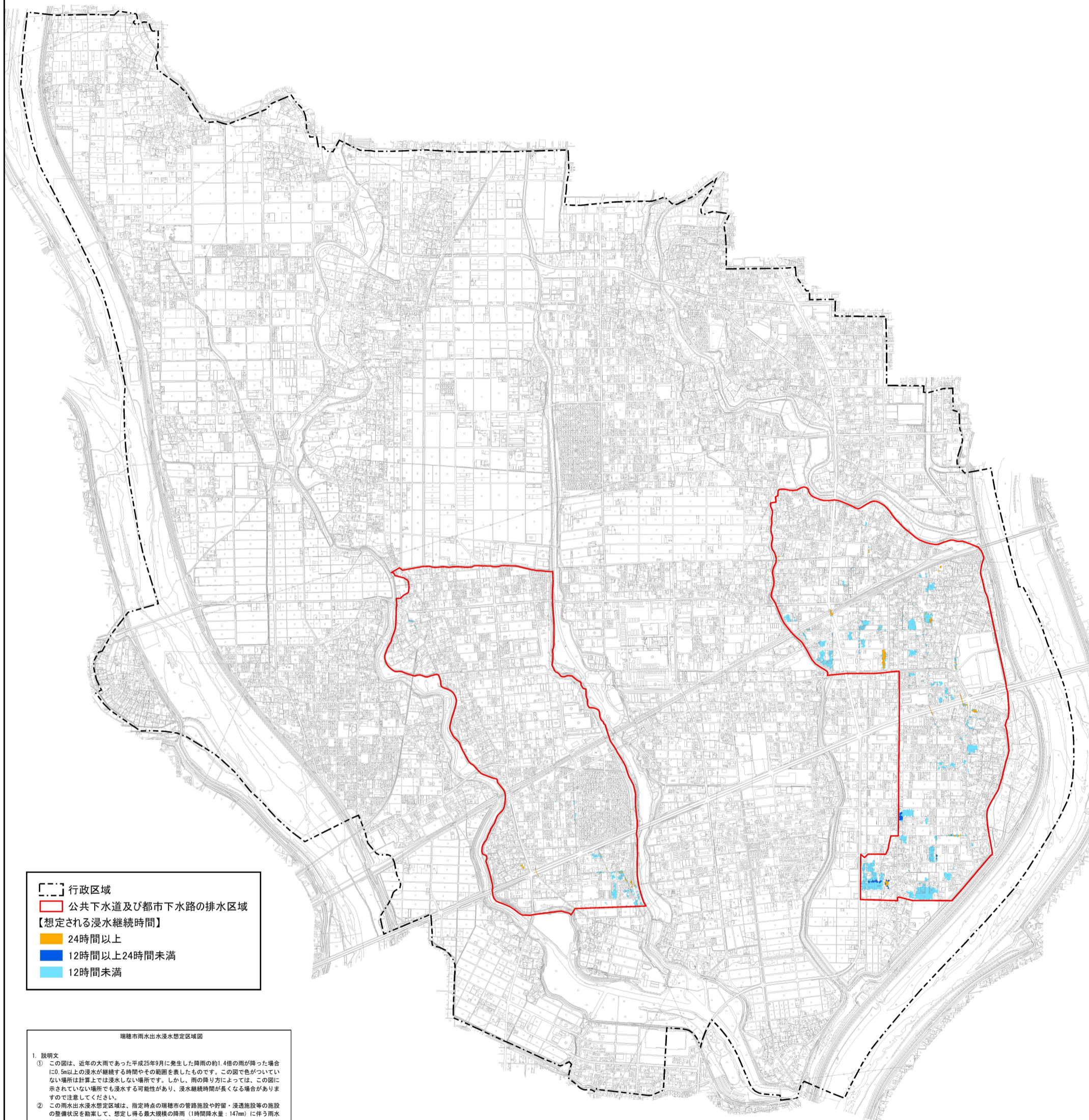


瑞穂市雨水出水浸水想定区域図

(水防法第14条の2に基づく内水浸水想定区域図)

想定最大規模降雨：1時間あたり147mm

浸水継続時間：浸水深50cm以上



行政区域
公共下水道及び都市下水路の排水区域
【想定される浸水継続時間】
24時間以上
12時間以上24時間未満
12時間未満

瑞穂市雨水出水浸水想定区域図

1. 説明文

- この図は、近年の大雨であった平成25年9月に発生した降雨の約1.4倍の雨が降った場合に0.5m以上の浸水が継続する時間やその範囲を表したものです。この図で色がついていない場所は計算上では浸水しない場所です。しかし、雨の降り方によっては、この図に示されていない場所でも浸水する可能性があり、浸水継続時間が長くなる場合がありますので注意してください。
- この雨水出水浸水想定区域は、指定時点の瑞穂市の管路施設や貯留・浸透施設等の施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨（1時間降雨量：147mm）に伴う雨水出水により内水氾濫が発生した場合に想定される浸水状況を、シミュレーションにより求めたものです。
- このシミュレーションの実施にあたって、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、津波、高潮、洪水（河川の破壊または越水）による氾濫等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても、浸水が発生する場合や想定される浸水継続時間が実際と異なる場合があります。
- このシミュレーションは、想定最大規模降雨による浸水を想定するため、排水先の河川水位を想定される最大規模に設定しています。
- 水害時において避難や水防活動を開始するタイミングは、お住いの状況等により異なることから、自らの判断で適切に行動してください。
- この図において、水防法第14条の2第2項の規定により定められた雨水出水浸水想定区域は、公共下水道及び都市下水路の排水区域（赤枠）のうち、0.5m以上の浸水が継続する区域（着色部）で示しています。

2. 基本事項等

① 作成主体	瑞穂市
② 指定年月日	令和 8年 3月 30日
③ 指定の根拠法令	水防法（昭和24年法律第193号） 第14条第2項
④ 指定の前提となる降雨	瑞穂市内に1時間あたり147mmの降雨